

府中市 図書館 だより

第75号

令和8年1月4日号
発行 府中市立図書館

新年2026

あけましておめでとうございます。

宮町図書館は、令和9(2027)年1月より、新庁舎「はなれ」2階へ引っ越しします。現在の場所でお迎えできるのも、残り年を切りました。

昭和42(1967)年に「府中市立図書館」がこの場所に移転し開館以来、大國魂神社の境内、けやきに囲まれたこの館は、学びや憩いの場として、多くの方に親しまれてまいりました。図書館の名称や広さなどは当時と変わりましたが、長い年月、皆さまとともに歩んできた思い出の詰まった図書館です。

市内13館の図書館は、地域に様々な情報を提供する拠点として、利用される皆さまにとって心地よい空間となり、地域で愛される図書館となることを目指してまいります。本年もご利用くださいますようお願いいたします。

府中市立図書館長 楠本 順子

『新 府中市史』で知る、 わたしたちの まちの物語

府中市が編さんした『新 府中市史』は、約3万5千年前の旧石器時代から現代まで、わたしたちのまち府中が歩んできた壮大な歴史をひもとく全集です。

この市史は、市制施行10周年記念の『府中市史』(上・下巻、昭和43・49年刊)の発行から半世紀ぶりとなる編さん事業として、市制施行60周年を機に着手され、市制施行70周年にあたる令和6年度に完成しました。

通史編と資料編、それに附属刊行物を含めると30冊以上にもなる、まさに市の歴史の集大成です。

この市史の魅力は、原始・古代から近現代まで、時代ごとの移り変わりを詳細にたどることができる点にあります。また、単に歴史的事実を並べるだけでなく、当時の人々の暮らしや文化、そして府中を形作った豊かな自然環境に至るまで、幅広く扱っています。例えば、武蔵国府が置かれた古代の様子、武蔵総社六所宮(現・大國魂神社)が町の新たな象徴となった中世の変化、甲州街道の宿場



『新 府中市史』(写真提供:ふるさと文化財課)

町として賑わった近世の面影、そして激動の近代を市民がどのように生き抜いたのか等、生き生きと描かれています。

また、「自然編」では府中ならではの気象や気候、動植物、多摩川や崖線(ハケ)といった特徴的な地形の変遷を、「民俗編」では地域に伝わる祭りや年中行事、人々の営みを、「考古・美術工芸編」では発掘された遺物や伝世した美術品を紹介しています。多角的な視点から、府中の奥深い魅力を再発見できることでしょう。

図書館で、わたしたちのまちの物語をひもといてみませんか？

※市内各図書館で、閲覧・貸出が可能です。

府中市史講演会を令和8年2月8日(日)に開催予定です。

詳細は広報ふちゅう1月15日号をご覧ください。

【問合せ】ふるさと文化財課文化資源活用担当
(042-335-4471)

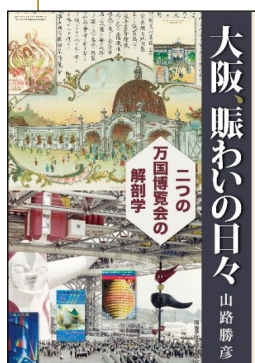
特集

脈々と受け継がれる 万国博覧会の 歴史をひもとく

令和7年10月13日、多くの人々に惜しまれつつ大阪・関西万博が閉幕しました。実は、日本で初めて開催された万博も、今回と同じく大阪で行われたことをご存じでしょうか。

第3回では、過去に大阪で開催された「日本万国博覧会(1970年)」や「国際花と緑の博覧会(1990年)」に関する書籍をご紹介します。過去の万博を振り返り、受け継がれてきた万博の歴史に触れることで、新たな発見があるかもしれません。

【 】内は請求記号です



『大阪、賑わいの日々 二つの万国博覧会の解剖学』

山路 勝彦／著 関西学院大学出版会【606/ヤ】

1903年の「第五回内国勧業博覧会」と1970年の「大阪万国博覧会」。大阪で開催されたこの二つの博覧会について、それぞれの開催過程や社会的背景を通して、当時の大阪の賑わいや日本の変遷を読み解くことができます。

「第五回内国勧業博覧会」は、1903年3月1日から7月31日までの153日間にわたり開催されました。科学技術を駆使した展示が行われ、イルミネーション、水族館、不思議館など、当時の最新技術や娯楽も取り入れられました。また、カナダの農産品など海外からの展示も行われ、国際色豊かな展示は博覧会の国際性を強く印象づけました。この博覧会は、明治時代に日本で開催された最後の内国勧業博覧会であり、後の日本における万国博覧会への布石となったといえるでしょう。

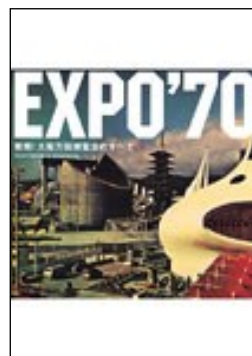
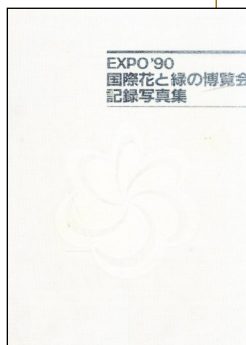
そして約70年後、高度経済成長期の真ただ中に開催された「日本万国博覧会(略称「大阪万博」「EXPO'70」)」では、「人類の進歩と調和」をテーマに世界77カ国が参加し、大阪は世界の注目を集める都市となりました。明治と昭和、それぞれの時代に開催された博覧会について、当時の貴重な資料とともに詳しい様子を知ることができる一冊です。

『EXPO'90 国際花と緑の博覧会 記録写真集』

花と緑EXPO'90出版事務局／企画・編集
開隆堂出版【606/リ】

1990年に大阪で開催された、「国際花と緑の博覧会(略称「花の万博」「EXPO'90」)」は、「自然と人間の共生」をテーマに掲げた“特別博覧会”です。東洋で初めての「国際園芸博覧会」として、世界83カ国・55の国際機関が参加し、それぞれの文化や自然、パフォーマンスを披露しました。

本書では、会場の全景や各エリアの様子、期間中に行われた多彩なイベント、そして季節ごとに表情を変える美しい花々や植物たちが、フルカラー写真で鮮やかに記録されています。ページをめくるたびに、当時の熱気や人々の笑顔がよみがえります。花と緑に包まれた、ひと味違う万博の世界を、ぜひお楽しみください。



『EXPO'70 驚愕! 大阪万国博覧会のすべて』

Minami Nakawada &
atmosphere ltd./著
ダイヤモンド社【606/I】

1970年に開催された大阪万博の魅力を、貴重な写真とともに紹介する一冊です。日本の高度経済成長期を象徴する一大イベントであった大阪万博の熱気と、人々が未来に抱いた希望を鮮やかに蘇らせます。

本書では、内容はもちろんのこと、表紙や誌面のデザインも見どころ。ポップなカラーと大胆なレイアウトはまるでアート作品のようで、ページをめくるだけでもワクワクします。パビリオンには、未来都市をイメージした建築のほか、人間洗濯機や様々なロボットなど、ユニークで革新的な技術が展示されていました。当時は夢のような未来として想像されていた様子が目の前に広がり、読者はまるで会場にいるかのような臨場感を味わうことができます。ぜひ、未来を夢見た人々の熱い思いに触れてみませんか？

『大阪万博 1970』

藤川 智子／著
白井 達郎／監修
ほるぷ出版【E/リ】

1970年に大阪で開催された万国博覧会をテーマにした絵本が2024年に出版されました。日本で初めての国際博覧会には世界中から参加があり、116ものパビリオンが並ぶ大規模なイベントとなりました。会場の入り口には高さ70メートルの「太陽の塔」がそびえ立ち、お祭り広場ではタイから来た象による「象祭り」も行われました。

各パビリオンの建物や展示の様子が色鮮やかなイラストで紹介されており、ロボットとの記念撮影、インド館のホワイトタイガー、空中ビュッフェなど、当時の楽しい雰囲気が子どもにもわかりやすく描かれています。万博の魅力がぎゅっと詰まった絵本です。ぜひ手に取ってみてください。



おはなし会の 日程 1月~3月

ご案内

- 予定は変更になる場合があります。
図書館ホームページ等でご確認ください。
- 事前の申込みは不要です。当日会場へお越しください。

〈おはなしの森〉

日程／

○中央図書館

- ①1~3月の毎週木曜日
- ②2~3月の毎月第1土曜日
2月7日、3月7日(土)
※1月3日は休館日のため開催はありません。

○地区図書館

紅葉丘・宮町図書館

1月7日、2月4日、3月4日(水)

武蔵台・片町図書館

1月14日、2月18日、3月11日(水)

新町図書館

1月28日、2月18日、3月11日(水)

是政・押立・四谷図書館

1月21日、2月18日、3月18日(水)

白糸台図書館

1月21日、2月25日、3月25日(水)

西府・住吉・生涯学習センター図書館

1月28日、2月25日、3月25日(水)

時間／中央図書館①は、午後4時~4時半
中央図書館②は、午前11時~11時半
※地区図書館は、全て午後3時半~4時

対象／3歳~小学生(保護者同伴可)

〈ちいさい子のためのおはなし会〉

日程／

○中央図書館

1~3月の第2・4木曜日

○地区図書館

地区図書館「おはなしの森」と同日

時間／午前10時半~11時
※是政図書館は、午前11時~11時半

対象／0・1・2歳児と保護者



どんど焼きおはなし会



押立文化センターと四谷文化センターのどんど焼き会場で、おはなし会を開催します。昔話の語りやわらべうたを楽しみませんか。

押立図書館

- ▽日 時 1月11日(日)
午後2時45分~3時15分(予定)
- ▽会 場 多摩川緑地押立地区(押立町4丁目)
- ▽対 象 3歳~小学生、保護者
- ▽申込み 不要(直接会場へお越しください)
- ▽問合せ 押立図書館 042-483-4122

四谷図書館

- ▽日 時 1月17日(土)
午前11時~11時半
- ▽会 場 四谷文化センター隣接の畑
- ▽対 象 3歳~小学生、保護者
- ▽定 員 先着20名
- ▽申込み 不要(直接会場へお越しください)
- ▽問合せ 四谷図書館 042-360-3663



おたのしみ福袋



お正月のわくわく企画！
児童書のおたのしみ福袋
をご用意しました。どんな
本が入っているかは、借り
てからのおたのしみ！年
の始めに、みなさんが良い
本と出会えますように。



- ▽日 時 1月4日(日)から1月12日(月・祝)
※文化センター内の地区図書館は
1月11日(日)まで
各図書館の開館時間中
- ▽場 所 市内各図書館
- ▽対 象 0歳~小学生
※中央図書館のみ中学生・高校生世代
向けの福袋もご用意します。
- ▽内 容 図書館職員おすすめの本を袋詰め
しています。ご希望の袋を選び、
カウンターで貸出手续をしてください。
(なくなり次第終了)
※内容、配布数は館により異なります。

秋

に開催した 図書館イベント

9/15
講演会

「府中の土壌について ～台地の土壌と低地の土壌～」

「新 府中市史 自然編」の著者でもある東京農工大学 准教授の田中治夫先生をお招きして、府中の土壌についてご講演をいただきました。府中崖線の南北での土壌の違いや土の中の微生物などの生成物について、スライドを用いて、わかりやすくご説明いただきました。



11/29
レファレンス
講座

「先生！北極って どんなところですか？ 北極を知る・日本を知る」

国立極地研究所教授の猪上淳先生をお招きし、北極と南極の違いや、北極の環境変化が、日本にどのような影響を与えているのかなどをお話いただきました。幅広い年代の方々に参加していただき、先生の研究についての貴重なお話を伺いました。



図書館では、講座内で紹介した「おすすめ本」(ホームページにリスト掲載)のほかにも、関連書籍を所蔵しておりますので、ぜひご活用ください。

10/12
市民文化の日

図書館講演会 「手話でつながる 絵本の時間」

府中市聴覚障害者協会の皆さんを講師にお招きし、手話による絵本「おおきなかぶ」の読み聞かせや、絵本に出てきた単語を中心とした手話講座、ワークショップなどを行いました。子どもから大人まで手話に親しむひとときとなりました。



「推し本ガチャ」

多くの子どもたちが来館し、ガチャマシンを回して本を借りてくれました。

小学生のためのブックトーク 「よむよむ探検隊」

今回のテーマは「見て・聞いて・感じて！表現の世界」でした。



全館共通展示 「書き出しで選ぼう一冊」

中央図書館の行事予定

★の催しは予約制です

1月 4日(日)から12日(月・祝)
児童書のおたのしみ福袋

2月 15日(日) 図書館ガイドツアー★

3月 21日(土) ビジネス支援企画 まちの企業講演会★
25日(水) 図書館員体験ツアー★



検索レスキューのお知らせ

館内の検索機(OPAC)のご案内です。検索機は資料探しに欠かせません。触ったことのない方でも大丈夫！入力のコツなど、質問内容に合わせて丁寧にのご案内をいたします。

毎週水曜日と最終週の日曜日、午後2時から3時半の間に、3階総合カウンターまでお越しください。

※この日時以外でも、お気軽にお近くのスタッフまでお声がけください。

掲示板

■休館のお知らせ

▽電気設備点検等のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
2月	中央	2日(月)

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
3月	白糸台 武蔵台	2日(月)～4日(水)

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<https://library.city.fuchu.tokyo.jp>

